

しんりん くみあい だより

Vol.19

2013年
1月号

かが森林組合



白山市 河内小学校4年 大橋 空さんの作品


K A G A
FOREST ASSOCIATION
かが森林組合
ホームページアドレス
<http://www.kaga-forest.or.jp>

本 所 / 〒923-0181 石川県小松市長谷町ヨ244番地 TEL(0761)46-1341・FAX(0761)46-1177 050 050-3802-2464
E-mail : komatsu@kaga-forest.or.jp

小松支所 / 〒923-0181 石川県小松市長谷町ヨ244番地 TEL(0761)46-1341・FAX(0761)46-1177 050 050-3802-2464
E-mail : komatsu@kaga-forest.or.jp

加賀支所 / 〒922-0831 石川県加賀市幸町2丁目90番地 TEL(0761)72-0592・FAX(0761)72-0342 050 050-3533-3417
E-mail : kaga@kaga-forest.or.jp

山中支所 / 〒922-0128 石川県加賀市山中温泉こおろぎ町イ72番地2 TEL(0761)78-0833・FAX(0761)78-2122 050 050-3359-8576
E-mail : yamanaka@kaga-forest.or.jp

白山支所 / 〒920-2321 石川県白山市吉野ヶ6番地 TEL(076)255-8930・FAX(076)255-8931 050 050-3385-2045
E-mail : hakusan@kaga-forest.or.jp

辰口出張所 / 〒923-1224 石川県能美市和気町い19番地 TEL(0761)52-0456・FAX(0761)52-0457 050 050-3333-6201
E-mail : tatukuti@kaga-forest.or.jp

那谷工場 / 〒923-0336 石川県小松市那谷町金1番地 TEL(0761)65-7300・FAX(0761)65-7301 050 050-3649-7387
E-mail : nata@kaga-forest.or.jp

組合長あいさつ



代表理事組合長

有川 光造

明けましておめでとうございます。皆様方には、良い年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。一昨年の東日本大震災から早や二年目を迎えようとしています。二日も早い復興を願っております。

さて、林業界では、昨年からスタートした「森林・林業再生プラン」により、国産材の需給率五十%を目指した政策が展開され、森林経営計画の策定や、補助金制度の改正が行われました。数十年振りの大改正の初年度ということもあり、林産組合長さんや、組合員さん方に大変お手を掛け、ご協力を頂き有難うございました。職員も戸惑いながら懸命に努力をしております。

新規事業として始めた、広葉樹の伐採利用については、予想以上の成果であり、組合員さんにも喜んで頂き、材は薪やチップとして利用されています。竹林対策も本格的に動き出しましたが、伐倒した竹の利用方法がなく困っています。

何か良いアイデアはないものでしょうか。

木材価格については、昨年迄の三年間は年々上昇し、今年もその勢いでと願っていたのが、年初めより全国的な下落となりました。

原因の一つは、円高、ドル・ユーロ安で安値な外材が輸入されたこととあります。それにつけて思うことは、昭和三十年代に木材が自由化されて以来、木材価格の低迷が始まり、山村の崩壊に連なっています。今のTPPくらいに議論がなされたのかととても残念に思い、タイミングを見計らって、木材自由化の修正等を打ち出せないかとも考えています。

終わりに、脱原発の世論がとて高まってきました。

日本は、世界で4番目の森林国であり、再生可能なエネルギーとして先ず、木材が論じられます。これからは、エネルギー源としての森林・林業に期待が高まり、山村に活力が生まれることを願っています。

今年も皆様方のご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

新年のご挨拶



石川県南加賀農林総合事務所

所長 朝田 泰司

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、良き年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素から皆様には本県の森林・林業・木材産業行政の推進にご理解とご協力を賜っていることを厚く御礼申し上げます。

昨年は、平成27年春の「第66回全国植樹祭」の開催県として決定する明るい話題がありました。本県では、学識経験者等による基本構想検討委員会を設置し、開催に向けて開催理念や開催内容等を検討しているところであります。

さて、平成19年度に導入された「いしかわ森林環境税」は、県民のご理解を頂き今年度から第2期目の対策に着手しております。

これまでの手入れ不足人工林の解消に加え、人工林への侵入竹やその発生源となる放置竹林の伐採及び伐採跡地の更新作業、クマやイノシシなどの野生獣の出没抑止のための緩衝地帯(バッファゾーン)整備を新たな事業として実施することとなりました。

一方、森林整備では、今年度に策定した森林経営計画に基づく事業が始まっております。施業地の集約化による利用間伐のほか、収穫期(伐期)を迎えた人工林や広葉樹林の若返りを行う「更新伐」ができるようになっております。

また、木材の生産「コスト」の軽減と森林資源の有効活用のために高性能林業機械等の導入に対しても支援しております。

こうした取組により、林業生産活動を活性化し、持続的な経営が可能になるとともに安心できる里山と健全な森林を次の世代に引き継いでまいりたいと考えておりますので、引き続き皆様のご理解とご協力をお願いします。

最後にかが森林組合の益々のご繁栄と、組合員の皆様方のご多幸を祈念して新年のご挨拶といたします。

緩衝帯を設けて



下さいます。

25年度も継続して事業化される予定です。また、当該事業に限らず、山林の整備を実施することにより結果的に緩衝帯的な状況にもなります。各種補助事業がありますので希望町内は、各支所までご相談

昨年クマの出没が全国的に騒がれた年でした。当組合管内でも、クマによる被害もあり、大変危惧する状況であります。

このような中、森林環境税を利用しながら、動物が生息する地域と人間が住む地域を区別する緩衝帯を設ける事業がスタートしました。

今年度は、小松市那谷町、花坂町、加賀市百々町、能美市和気町で実施しています。

小学校の通学路や、里山で人家に近い山林を中心に作業地が選定されました。

作業終了した山林は、非常に見通しが良く、人から動物が確認でき、動物から人も容易に確認できる状態に仕上がっています。

//	//	//	//	//	小松市	//	//	//	加賀市
原町	中海町	江指町	岩上町	上江町	井口町	塔尾町	荒谷町	杉水町	九谷町
集団間伐 作業後	集団間伐 作業後	集団間伐 作業後	集団間伐 作業後	広葉樹伐採 作業後	集団間伐 作業後	集団間伐 作業後	集団間伐 作業後	集団間伐 作業中	集団間伐 作業前

現地審査箇所

去る十一月五日は那谷工場COC認証について六、七日は森林FM認証についてそれぞれ審査があり、組合職員がそれぞれ担当現地を案内し、その後本所事務所において書類審査が行われました。

FSC森林認証 年次更新審査終了する



林業・緑化機械・関連資材販売・修理
パレットストープ・薪ストープ・販売・施工

(有) 新 栄 商 事

〒920-0059 金沢市示野西142
TEL(076)268-0101 FAX(076)268-8899

山林大会



今年、8月28日中能登町にて開催され、当組合管内からは林産組合長さんを中心に約70名の方々に参加頂きバス2台で会場へ向かいました。また、今回は当組合職員の掛川により森林経営計画の樹立状況として意見発表がありました。尚、大会において各種表彰があり下記の方々が受賞されました。



ヒノキ29年生の山林を平成18年、平成23年に間伐し手入れされたことが評価されました。

小松市
川下行信さん



育林コンクール 石川県知事賞受賞

平成18年から森林組合の地区総代を務められ、また平成20年から林産組合長として、今日まで組合の運営と地域林業の振興、発展に貢献されている。
集団間伐事業を80ha余りにわたって導入され地域の山林に関わる責任者として、その功績は顕著と認められた。



加賀市
大石則雄さん

各種受賞者紹介

昭和45年から平成20年まで38年にわたり林業に従事、また昭和63年5月から平成5年5月までは小松市林業研究グループ会長に就任し、地域林業の振興・発展に寄与した。現役を退いた後も、小松木工クラブの会長に就任し、木工教室



小松市
宮本 孝さん

農林漁業まつりにて 農林水産業功労者

平成18年より林産組合町長として地域の集団間伐の取り纏めを実施し平成23年に林産組合長を退任されるまで約40haの集団間伐の取り纏めを行い、森林整備事業を推進した。
平成23年度には、集団間伐の実施と同時に、森林境界明確化事業にも取り組み約150筆の境界明確化を実施した。



小松市
寺林 進さん

平成18年から市民団体「能美の里山ファン倶楽部」の会長として活躍し市民や行政と協働して里山の保全管理に取り組んだ。



能美市
畑中茂伸さん

能美市民表彰

等を通じて都市住民に木工の楽しさや、木のぬくもりを伝える活動を積極的に行い、林業会の普及・振興活動に貢献している。

河内町久保林産組合長に就任し、森林組合事業の活用、特に21haの集団間伐等を取り纏め、集材路網の整備をすすめ、低コストの間伐事業の推進に努めた。
また、森林経営計画の作成に積極的に取り組み、平成24年より、新規事業の林業専用道の権利調整、集団化に尽力され、地域森林の整備推進に意欲を持って取り組んでいる。



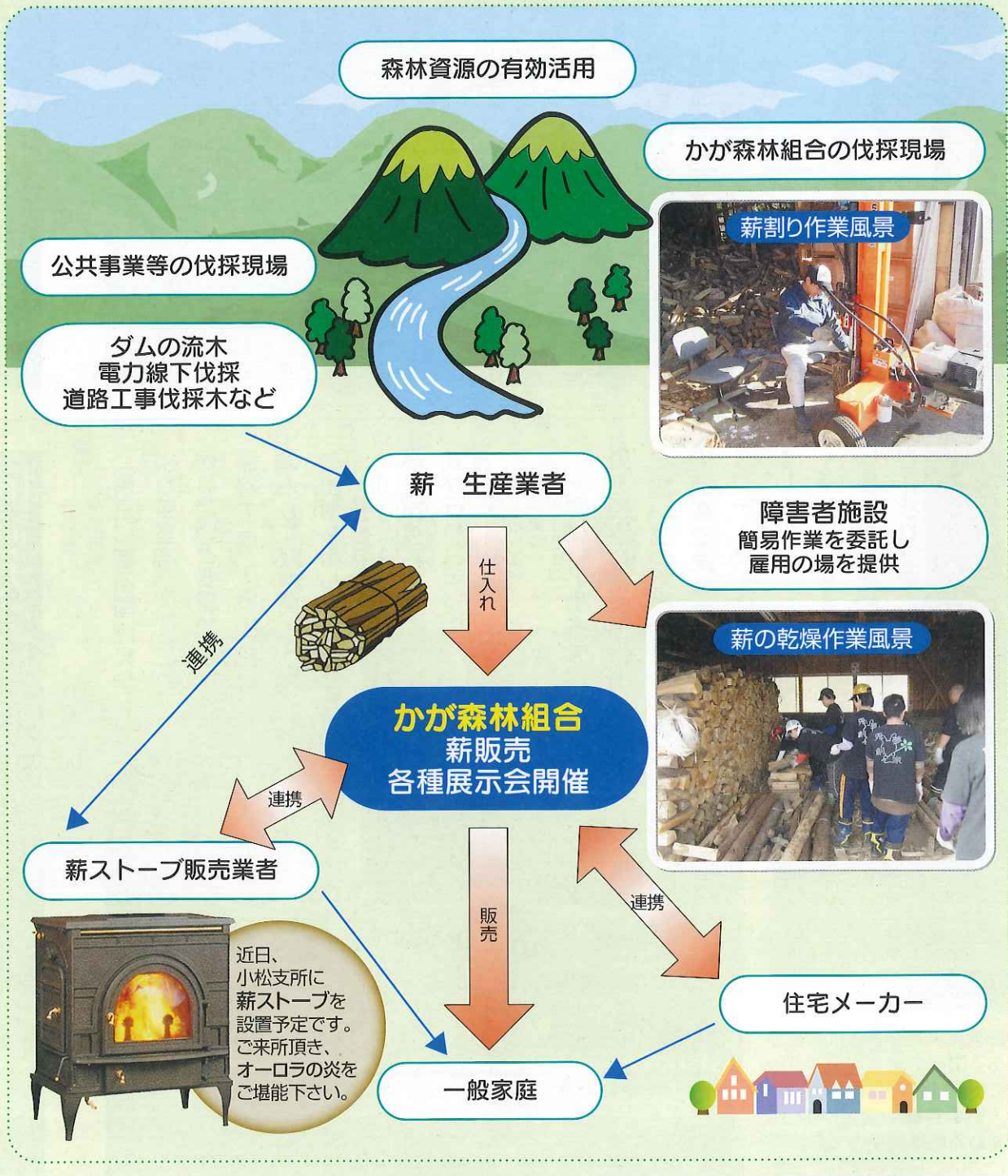
白山市
大西 保さん

林業功労者賞

薪の販売をすすめています



昨年度より、始めた薪の販売がおかげさまで皆様好評を得ています。
 環境への配慮から、近年、薪ストーブを導入されている家庭が増えています。当組合としても、人工林の間伐事業のほかに、広葉樹の有効利用のために、数十年伐採されなくなった、広葉樹林の伐採を手がけており、広葉樹林から生産した伐採木を当組合敷地内で薪に加工しています。
 薪の生産には、地元生産業者が積極的に携わって頂いています。



クヌギ苗木(コンテナ苗)づくり



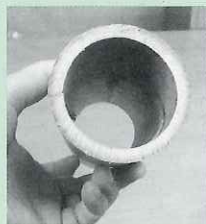
昨今の、広葉樹の需要に対応すべくクヌギの苗木づくりを試験的に実施しようとしています。

石川県林業試験場の指導のもと、伐採した竹を指定の大きさに切りその筒をポットとして、中にドングリの実を入れ苗木を育てようとするものです。

うまく育てば、しいたけ原木等に利用できるのではと期待しています。

コンテナ苗の作り方

内径6cm×8cm
容量500ml以上
長さ18cm程度



肥料入りの
培地を
竹筒に入れ
つき固める



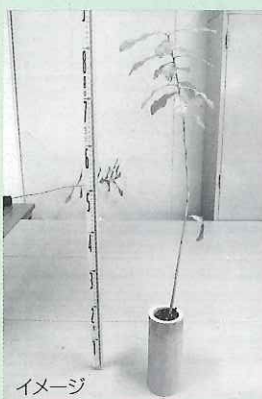
同様に8分目程度入れつき固める

ドングリを入れる

肥料なしの培地を上部まで入れる



水管理が必要ですが1年程度で出荷できる苗木に成長。植栽は竹筒のまま行います。成長とともに竹筒は腐るために支障ありません。



イメージ

国連大学に茶室完成



東京にある国連大学より茶室を「かが杉」で作りたいと要望があり、那谷工場から約25mの木材(105mm角×4m)を出荷しました。

11月3日に完成し、小松市長も参加し完成式が行われました。

きっかけは

一昨年、小松市日用町を視察し茶室の整備を思い立った学長よりの提案で床や屋根、イスやテーブルに使われました。

茶室はくぎを使わない日本の伝統的な工法で作られ分解して海外のイベントへの使用も検討されているとの事です。



※国連大学:唯一日本に本部がある国連の機関で世界各地にある研究機関と連携して、人類の存続や発展・福祉に関わる地球規模の緊急課題について日夜研究している。



支所コーナー

小松支所

第1回 イベント実施



林業機械の
無料点検

薪ストーブ・
薪の販売

11月25日(日)小松支所としては、初めて単独で林業機械の無料点検や薪ストーブと薪の販売を兼ねてイベントを実施しました。

薪ストーブを実際に燃焼させ暖かみのある火を囲みお客さんと団欒することが出来ました。

初めての試みであった為に、人出は今一歩でしたが、薪への関心が非常に感じられた一日でした。

今後は、開催時期等を再考しながら定着させていきたいと思っています。

加賀・山中支所



クマ剥ぎ被害防止対策の取組み



↑ 防止帯設置後

剥皮防止帯を設置する作業を約15haの森林で行った。



防止帯設置研修風景→

これまでもクマの皮剥き被害により、無惨な姿でスキの成木が枯死している光景を目にしてきたが、今年も夏頃から赤茶けて枯死しているスキ林が目立ち始めた。

四、五十年間も丹精をこめて育ててきた木々をこれ以上被害に遭わせないため、昨年の11月に剥皮防止帯を設ける研修会が山中県有林で開催され被害を少しでも軽減する取り組みがなされた。

被害に遭った立木は、枯死しないまでも皮を剥かれた部分が少しずつ腐食し、木材としての価値が無くなるばかりか、景観面においても見苦しく、さらに腐朽して倒壊する危険性があるため、危険木の伐採作業に併せて健全木に剥皮防止帯

白山支所

森づくりボランティア推進事業

地拵・植栽方法を説明し、二班に分かれ安全に作業に取り掛かりました。



急傾斜地にヤマザクラ・ケヤキ・ヒサカキ・コナラ・ハンノキ計100本をみんなで力を合わせ植栽しました。

白山市下木滑地区で、10月13日と21日の2日間に行われた、いしかわ森林環境税を活用した「森づくりボランティア推進事業」の手伝いと指導に組合も参加しました。この地域活動は、宅地裏山の森林保全機能向上を目的に、地拵から広葉樹植栽を行う地元ボランティア活動です。当日は朝早くにも関わらず、子供から熟年の方まで約25名が参加し熱心に活動されている姿を見て、山への関心の高さと団結力には感心致しました。

これからも、白山麓の山づくりのお手伝いを行ってまいります。



有限
会社

地球にやさしい快適木材加工を創造します

武生 松源 商店

本社・工場 福井県越前市小野谷町 4-3-6
倉庫・鋸加工所 福井県越前市本保町 2 1

☎915-0054 ☎0778-24-1111 FAX0778-24-1113
☎915-0806 ☎0778-21-0930 FAX0778-21-0930

支所コーナー

那谷工場



かが杉の割箸

近年、割箸の原材料となるロシアアエゾ松、中国産ポプラなども資源が少なくなり割箸製造業者さんも苦慮されて、原材料を国産材で補う方向になって来ました。那谷工場も原材料の供給を依頼され、割箸が造りやすいように「かが杉」の原木を半月状に製材して納品しています。もちろん原木を無駄にしないように中心の方は梁、下地材として活用しています。かが杉の割箸は、殺菌効果、香りも良く『道の駅こまつ木場潟』や『小松うどん道場つるつと』で使用されています。

平成25年1月1日発行 かが森林組合

組合クイズ

問題 合体漢字

下の漢字を組み合わせて2字熟語を完成させてね。

ネ+立+口+一+十+口+十+一

官製はがきに答えと住所、お名前を記入し、下記の宛先まで郵送してください。抽選で正解者10名様に、ハムセットをプレゼントいたします。

なお、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

幸福叶神童



宛先 〒923-0181 小松市長谷町ヨ244番地 かが森林組合 本所 組合クイズ係

締切 平成25年1月11日(金)まで 賞品の発送は1月末ごろになります。

お知らせ

「くみあいだより」は、組合員名簿を元に、発送しております。名義変更、住所変更等ありましたら、本所または各支所までお知らせ下さい。

このような出資証券を

発行してありますので、ご確認ください。



編集後記

2月から3月にかけて土曜、日曜に恒例の地区座談会の開催を予定しています。改めてご案内させて頂きますのでお気軽にご参加下さい。



世界最小・最軽量、2.2kgの手のひらサイズ

こがるmini



G2000T e-START



ハスクバーナ ZENOAH ゼノア福井県総代理店 北陸地区サービス&パーツセンター

北島林機 株式会社

本社 〒910-2177 福井市稲津町50-1-1
TEL(0776)41-3618 FAX(0776)41-3339
支店 〒919-0131 南条郡南越前町今庄115-5-1
TEL(0778)45-2626 FAX(0778)45-2627